

粉じん測定結果のお知らせ

2021年1月17日

測定日	作業内容	測定方法	除じん機排気	作業工区近傍 養生前、セキュリ ティゾーン前	校舎内 1F～4F 廊下 仮設間仕切前	敷地境界(外気)
1/15 (金)	除去作業前 準備、除去無し	顕微鏡分析(本/L) :	—	0.17	—	0.17～0.28
		粉じん計(カウント/分) :	—	—	—	21～41
1/16 (土)	除去作業前	顕微鏡分析(本/L) :	—	—	0.26～0.40	0.17～0.28
		粉じん計(カウント/分) :	—	—	34～39	41～47
1/16 (土)	除去作業中 塗材除去・完了	顕微鏡分析(本/L) :	<0.23	0.36	<0.23～0.44	<0.15～0.40
		粉じん計(カウント/分) :	0	52	25～52	47～53
1/17 (日)	養生撤去前 休工	顕微鏡分析(本/L) :	—	<0.23	—	—
		粉じん計(カウント/分) :	—	16～24	—	20～22
<p>測定値は一般的な大気中の総繊維数濃度と同程度で、除去作業工区から外部へのアスベスト漏洩が懸念される状況は確認されておりません。</p>						

※顕微鏡分析の値は、位相差顕微鏡により測定された空気中の総繊維数濃度で、アスベスト繊維以外の繊維も含まれます。

※環境省の調査（令和元年度）によると平成30年度の住宅・商業・農業・山間部等のバックグラウンド地域の空気中の総繊維数濃度は0.070～0.62本/L程度です。

※本アスベスト対策の管理目標値は1本/Lを超えないこととします。この1本/Lはアスベストモニタリングマニュアルでさらなる詳細分析が必要となる判断基準です。この1本/Lを超えない工事をしてもらうことを目指して監視をしていきます。

※粉じん計の値は、デジタル粉じん計で測定された粒子状物質の総数で、外気との比較等により漏えい監視を行っています。直接的にアスベスト繊維濃度を示すものではありません。排ガス等の周辺状況や黄砂、降雨等の大気状況により都度変動します。



一般社団法人 建築物石綿含有建材調査者協会 (ASA)